

## フィリピン デジタルガバナメント戦略 8月

デジタルガバナメント:カスタマーからパートナーへ

・デジタル化の目的は人々の生活の質を向上させること。

### 1.ビジョン

フィリピン政府は、国民の望んでいるmatatag, maginhawa, at panatag na buhay(安定した快適で安全な生活)を2040年までに実現する25カ年の長期ビジョン[AmBisyon Natin 2040\(2017-2040\)](#)(5カ年ずつ5期)を、2016年に発表した。最初の5カ年は、この長期ビジョンの基盤となる[Philippine Development Plan\(PDP\)2017-2022](#)プログラムである。この5カ年で包括的経済成長をし、信頼性と信頼性の高い社会、世界的に競争力のある知識経済を築き、中高所得国になる。このプログラムは図1のようにMalasakit、Pagbabago、Patuloy na Pag-unlad(行動、変化、継続的な開発)の3つの柱で構築する。

The major strategic outcomes are the following:

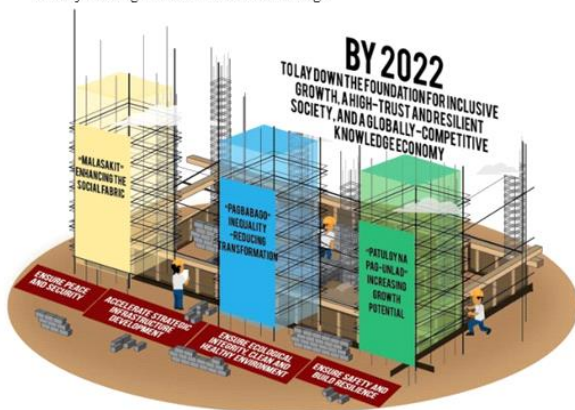


図1 ビジョン実現の3つの柱

第一の柱：[Malasakit](#)(国民中心のデジタルガバナメントを築く)

その目的は、[AmBisyon Natin 2040](#)の中核となる政府機関に対する人々の信頼を回復し、国民の信頼を向上させることである。政府機関には、適切な設備を配備し、職員を訓練する。そして迅速な公共サービスの提供を確保するためにデジタルガバナメントを実現する。国民にはデジタルガバナメントへ参加する権限を与える。

第二の柱：[Pagbabago](#)(社会格差解消を少なくする)

デジタル経済を実現し、国民がPagbabagoを感じるようにする。各経済分野ごとに、経済の成長の機会を増す。小規模な農業、漁業、林業、その他の中小企業などの経済グループが、このプログラムで発展の機会を受けようとする。

第三の柱：[Patuloy na Pag-unlad](#)(近代的技術を導入して経済成長推進する)

将来の成長を維持し、さらに加速させるために、科学技術革新(STI)の新興を図る。そして農業、産業、サービス分野における科学技術革新(STI)を促進し、加速する。そのために、[科学技術省\(DOST\)](#)は、15年前に実施されたSmall Enterprise Technology Upgrading Program(SETUP)の第二段階([SETUP 2.0](#))を開始する。[SETUP 2.0](#)には先ずPHP800 million(約1600億円)が投資され、その内PHP50 million(約100億円)は[ダバオ地区](#)に投資される。そして[中小企業の第4次産業](#)

革命に5年間無利子で提供する。一方創造性と革新を育む場を提供する手段として、イノベーションハブを確立する。

日本：内閣府の科学技術イノベーション政策

## 2. Malasakitのデジタルガバナメント戦略(図1)

Philippine Development Plan(PDP)2017-2022プログラムの中核はデジタルガバナメント戦略である。この戦略は5つの戦略目的から成っている。

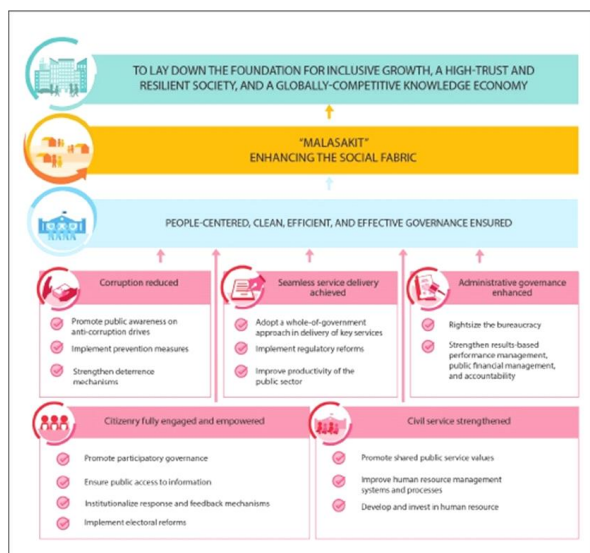


図2 デジタルガバナメント戦略

### 1)戦略目的: 腐敗削減(Corruption reduced)

戦略目標:

世界ガバナンス指標(WGI) 42%(2016)→50%(2022)

トランスペアレンシー・インターナショナル腐敗認識指数(CPI) 43%(→50%)

- (1)腐敗防止対策に関する一般市民の意識を高める。
- (2)予防措置を実施する。
- (3)抑制メカニズムを強化する。

### 2)戦略目的: シームレスな行政サービス提供を実現(Implement prevention measures)

戦略目標:

WGI 53%(2016)→60%(2022)

世界競争力指数(GCI) 59%(2016)→62%(2022)

- (4)規制改革をして主要行政サービスを政府全体で 取り組む。  
One Connected Government(1つの接続された政府)にする。
- (5)規制改革を実施する。

建築協会 (PRBoA: Professional Regulatory Board of Architecture)、政府情報システムなどを改定する。

- (6)公共部門の生産性を向上させる。

イノベーション文化を推進

### 1政府機関イノベーションプログラムの推進

3)戦略目的: 行政ガバナンスの強化(Strengthen deterrance mecanisms)

WGI 58%(2016)→62%(2022)

(7)政府機構を正しいサイズにする。

(8)政府情報システム、結果ベース業務管理システム(RBPM)、公共財政管理(PFM)、アカウントビリティ システムを強化し、予算財務システム(BTMS)を完成させる。

4)戦略目的: 政府の政策、プログラム、プロジェクトのあらゆる面で国民の積極的参加を組み込む

WGI 52%(2016)→60%(2022)

Open Budget Index (OBI)スコア 64/100(2016)→71(2022)

(9)国民参加型ガバナンスの促進

MASA MASIDは、内務省と地方自治体が違法薬物、腐敗、犯罪の拡散を阻止するために住民を参加させるために立ち上げたプロジェクトである。国際的なOpen Government Partnership運動に参加した実施計画Philippines Open Government Partnership 2017-2019行動計画(PH-OGP)を推進する。(10)国の情報への国民のアクセスを確保する。

情報の自由(FOI)法案などの通過を促進する

透明性シール

Performance-Based Incentive System

政府調達システムPhilGEPS

オープンデータ運動

地域にeCentersや無料wifiの設置

インターネットにアクセス出来ない市民への情報提供

(11)国民からのフィードバックメカニズムを体系化する。

Citizen's Hotline (8888) 強化する。

(12)選挙改革を実施する

投票は住民参加のもっとも効果のある方法である。人権委員会は全国民が投票に参加するように呼びかけと監視を行っている。

5)戦略目的: 職員の市民サービス強化(規制改革実施)

(13)シェア公共サービス価値を促進する。

アンチ・レッド・テープ法(ARTA)の下で腐敗防止法と規定を厳格に実施する。

(14)人事管理を改善する。

能力主義 (meritocracy) Program to Institutionalize Meritocracy and Excellence in HRM (PRIME-HRM)を改善する。

Meritocracy and ExcellenceはLee Kuan Yewの思想

(15)人材の育成と投資を行う。

[フィリピン行政サービスアカデミー](#)を活性化する。

[キャリアエグゼクティブサービス政府開発プログラム](#)

### 3.成果の利用

このプログラムの成果の利用を図3[政府ポータル\(NGP\)](#)で公開する。

[政府ポータル\(NGP\)](#)は、効率を最大限に高め、国民に迅速かつ高品質のサービスを提供するために、Webベースの政府コンテンツをすべて統合するワンストップ・ゲートウェイとして構想している。NGPの設計は、政府間(G2G)、政府对国民間(G2C)、政府对企業間(G2B)のサービスを、すべて1つのポータルで行うことを目指している。そして、付加価値として、[政府ポータル\(NGP\)](#)はフィリピン政府を単一のオンラインアイデンティティの下で統一するのにも役立つ計画である。

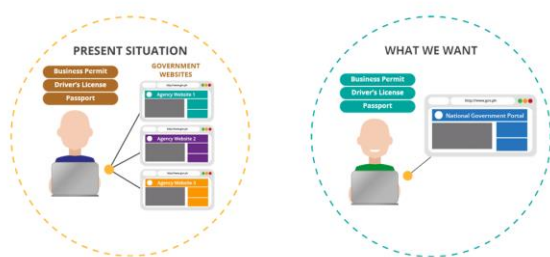


図3 [政府ポータル\(NGP\)](#)実施計画